



国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所 一般事務職員（正規職員）募集要項

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所海上技術安全研究所は、一般事務職員（正規職員）を次のとおり募集致します。

○業務内容等

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所は、運輸産業の国際競争力の強化や海洋の利用推進等を技術面から支えるための研究活動を関東圏にある3の研究所で行っており、海上安全技術研究所は、国の海事政策や我が国海事産業の競争力を技術面で支えるという基本的な使命のもと、海事産業のイノベーションの起点になることを目指して研究活動を行っています。

海上技術安全研究所一般事務職員は、研究所の運営に不可欠な広大な施設の維持管理や環境の保全などの現場業務から、総務・人事・会計など研究所のあらゆる資源を循環させるために不可欠な事務業務まで広範な業務を行っています。

採用後は、概ね、事務部門で基本業務に従事し、その後は人事異動により、概ね2～3年のサイクルで担当業務が替わり、様々な業務に携わりながら多くの経験を積んでいきます。一般的には30歳代で係長へ昇任し、その後は、本人の努力次第で専門職、課長補佐、課長…と昇任していきます。人事異動では、近隣の電子航法研究所での勤務もあり、また、やる気と能力に応じて、国土交通省（霞ヶ関）、復興庁（現地）等様々な職場で活躍するチャンスもあります。



研究所正門



自然豊かな環境の職場です

○**募集人員** 若干名

○**応募資格** 下記のいずれかに該当する方になります。

①大学の既卒者 ②2021年度大学卒業見込みの者（新卒者）

※2022年4月1日時点で30歳未満の方。（若年層の長期キャリア形成を図るため。）

○**応募方法** 下記書類を各一部、封筒に「一般事務職員 応募書類在中」と朱書きの上、下記の「送付連絡先」まで書留郵便にてご郵送ください。

・履歴書（市販の用紙可。写真貼付）

※書類選考を行う場合の参考とさせていただくため、志望動機（400字程度）をご記載下さい。

・職務経歴書（職歴がある場合）

・業務に有用と思われる資格の証明書類の写し

（例. 簿記、語学検定、パソコン資格、危険物取扱者）

○**募集期間** 2021年6月7日（月）～ 2021年7月16日（金）【必着】

○**選考方法**（応募者多数の場合には書類選考を行う場合があります）

第1次試験（適正試験（SPI）・職員との面談）：2021年8月4日（水）予定

第2次審査（面接試験）：2021年8月31日（火）予定（第1次試験合格者に別途通知します）

○**試験結果** 合格発表は、2021年9月末に行う予定です。

○**採用日** 原則として2022年4月1日に採用いたします。

○勤務条件等

【勤務地】

国立研究開発法人

海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

東京都三鷹市新川6-38-1

海技研アクセスQRコード



【勤務時間及び休暇】

- ・勤務形態：1日7時間45分の標準時間制

(時差通勤制有り) 例 8:30~17:15 9:00~17:45 9:30~18:15

- ・休憩時間：12:00-13:00（1時間）

- ・休日：土・日（完全週休2日制）、祝日、年末年始（12月29日から1月3日まで）

- ・休暇：年次有給休暇（年間20日）の他、特別休暇として夏季休暇（5日）等 あります。

※国家公務員と同様の制度となります。

【社会保険】（国家公務員の社会保険制度に準ずる）

国土交通省共済組合及び厚生年金に加入します。

- ・短期給付（病気や怪我等を受けた場合の組合員に対する給付）

- ・長期給付（年金）、福祉事業（健康促進事業や貸付事業、貯金事業等）

を受けることができます。

【給与】（国家公務員の給与制度に準ずる）

- ・初任給（平成31年度基準）200,420円程度（本俸 + 地域手当10%）

※国家公務員一般職試験（大卒程度）に合格し採用された方と同様の給与です。

※既卒者については経験年数等を考慮して初任給を決定します。

- ・諸手当：扶養手当、通勤手当、住居手当、時間外勤務手当、賞与年2回（期末・勤勉手当）等

- ・昇給：年1回

【教育・訓練】

各種研修の受講等、人材育成制度があります。

【定年】

60歳（ただし定年後の再雇用制度あり）

※なお採用後の6か月間は試用期間とします。

○送付連絡先

〒181-0004 東京都三鷹市新川6-38-1

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所 総務部人事課職員係

(電話番号：0422-41-3017)

※送付先住所についてはお間違えのないようお願いいたします